



□ —「ホッカイドウ」の「アグリ」に関する「ホカホカ」情報を—

□□□□ 北海道農政事務所メールマガジン『ホカグリ通信』

□★□□□□ □

□□□□□□□□

農林水産省北海道農政事務所

□ □□□□□ <https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

□ □□ 令和6年10月4日発行 vol.182



<目次>

【1】ホカグリ情報局

【2】イベント情報

■□■□■□■□■□<1. ホカグリ情報局>■□■□■□■□■□■

（1）野菜の入荷量と卸売価格の見通し（令和6年10月）について

▽北海道農政事務所は、札幌市中央卸売市場における令和6年10月の「野菜の入荷量と卸売価格の見通し」について、取りまとめましたので、お知らせします。

指定野菜の入荷量全体としては前年並みと見込まれる中、「前年を上回る」と見込まれたのは、だいこん、にんじん、トマトの3品目でした。

指定野菜の価格全体としては、前年並みと見込まれる中、「前年を上回る」と見込まれたのは、なす、「前年を下回る」と見込まれたのは、にんじん、キャベツ、トマト、ピーマンの4品目でした。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suishin/keieiantei/240930.html>

（2）フードテック官民協議会ビジネスコンテストのエントリー受付を開始しました！

▽農林水産省が事務局を担う「フードテック官民協議会」において、令和7年2月にフードテックの認知度向上と本分野における新ビジネスの創出を目的とした「令和6年度未来を創る！フードテックビジネスコンテスト」を開催するため、ビジネスプランの募集を開始しました。

本選大会受賞者には、来年5月にスペインで開催される世界的なフードテックイベント「FOOD 4 FUTURE」内ジャパンプースへの出展権やフードテックビジネスコンテストサポーター（協賛企業）からアクセラレーションプログラムへの参加やメンタリングなど今後の事業化を後押しする副賞の贈呈を予定しています。個人・企業・学生等の皆さまより幅広く募集しているので、奮ってご応募ください。

申込締切：令和6年11月30日（土曜日）24時00分

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/241001.html>

▽農林水産省は、日本の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を伝えるため、職員のスキルや個性を活かして、省公式 YouTube チャンネルで情報発信をしており、北海道農政事務所でも「なまらでっかい道」というチームが発信しています。

○【おうちでヌン活】スキムミルクでアフタヌーンティー

<https://www.youtube.com/watch?v=JMcRpKCa4I8>

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/buzzmaff/index.html>

■□■□■□■□■□ < 2. イベント情報 > ■□■□■□■□■□■□

▽北海道ワンヘルスフェア実行委員会（実行委員長 田村豊 ※北海道獣医師会 会長）は、人獣共通感染症、薬剤耐性菌、食の安全、環境問題、野生動物との共生、次世代教育の6つのキーワードをもとに、道民の皆様にワンヘルスの考え方をわかりやすく伝え、取組活動を理解していただくことを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い」をテーマとして「北海道ワンヘルスフェア 2024」を開催します。

北海道大学 OneHealth リサーチセンターブースでは、ワンヘルスクイズ大会を開催、酪農学園大学ブースは、ワークショップの開催や人気撮影スポット、モーモーベンチが特別にアクセスサッポロに登場!! 記念撮影ができます。帯広畜産大学ブースは馬型の分娩シミュレーターを展示されるほか、会場内では、犬のトレーニングデモンストレーションや、盲導犬とのふれあい、ペットの防災対策品の展示なども予定、一部のブースでは参加者に記念品をプレゼントする企画もあります。

大人だけではなく、獣医師のお仕事に興味のある学生にもオススメできるイベントです。

日時：令和6年10月18日（金曜日）から10月20日（日曜日）10時00分から16時00分
会場：アクセスサッポロ（札幌市白石区流通センター4丁目3-55）

詳細は以下よりご確認ください。

<https://hokkaido-onehealth.com/>

○「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム in 北海道」の出展者を募集しています！

▽株式会社リベルタス・コンサルティングは、海外からの輸入原料に依存した肥料から、堆肥や下水汚泥資源等の国内資源を原料とする肥料への転換を進めることを目的に、「国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム in 北海道」を開催します。これに伴い、本フォーラムの出展者の募集をしておりますので、お知らせします。（来場者の募集は、11月頃を予定しております。）

なお、本フォーラムは、農林水産省補助事業「国内肥料資源利用拡大対策事業」により実施するものであり、開催にあたっては、肥料原料供給事業者・肥料製造事業者・肥料利用者・肥料販売事業者等（自治体、研究機関、関係団体等含む）による国内肥料資源等についての講演及び出展を予定しています。

【開催概要】

開催日時：令和6年12月4日（水曜日）12時00分から17時00分（11時30分開場予定）

開催場所：アクセスサッポロ 大展示場（北海道札幌市白石区流通センター4-3-55）

出展申込締切：令和6年10月25日（金曜日）

出展料：無料

本フォーラムの内容や申込方法等、詳細は以下よりご確認ください。

<https://www.bosyu1.kokunai-hiryo.com/>



▽北海道農政事務所及び各地域拠点で、Webサイトを開設しています。地域の取組や身近な情報の発信などを行っていますので、ぜひご覧ください。

○北海道農政事務所 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/>)

○札幌地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/index.html>)

○函館地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/index.html>)

○旭川地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/index.html>)

○釧路地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/index.html>)

○帯広地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/index.html>)

○北見地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>)



◇北海道農政事務所メールマガジン「ホカグリ通信」では、配信登録者を募集しています。ぜひ
お知り合いにもご紹介ください。

◇メールマガジンの配信をご希望の方はこちら

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

◇バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok_agri_tsuushin.html

=====

編集・発行：農林水産省北海道農政事務所 企画調整室

このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

本メールマガジンに関するご意見・ご感想をお寄せください。

TEL:011-330-8801

E-mail : hokaguri_tsushin000@maff.go.jp
